

紀州の職人文化を伝える 棕櫚製品と山椒の専門店

しゅろやさんしよやてしごとや 伊勢市

外宮と内宮をつなぐ御木本道路沿い。猿田彦神社の斜め向かいに「しゅろやさんしよやてしごとや」なるお店ができた。高野山の麓、和歌山県野上谷で明治十三年から続く山物屋「山本勝之助商店」の全商品が揃う。

「海南市や紀美野町一帯を野上谷といい、かつては棕櫚（しゅろ）山がたくさんあったことから国内最大の家庭用品の産地でした。紀州の職人文化を絶やさぬようにと、兄が奥さんの実家の家業を継いだのが十一年前。昨年、私たちが伊勢の実家を改装することになり、一階で直営店をすることにしました」と話すのは店主の伊藤佳代さん（55）。

棕櫚はヤシ科の木の幹を包む樹皮。しなやかで柔かく、油分があるので耐水性が高く腐らない。ひと皮から三十本ほどしか採れない鬼毛を束ねた箒（ほうき）は一万円以上と高価だが、弾むような掃き心地で細かいゴミが集まり床は

ツヤツヤに。たわしは少ない洗剤で汚れをきれいに落とししてくれる。耐久性もあり、江戸時代から重宝されてきた万能素材だ。

店内には、用途に合わせて大きさまや形の異なる棕櫚箒やたわしがずらり。長年の実用から生み出された造形はどれも美しい。

山物屋とは、文字通り「山の物」を扱う商いのことで、和歌山名産の山椒も販売。この地域で育つ品種は実が房なりになることから「ぶどう山椒」と呼ばれる。引き立ては色も香りもフレッシュなグリーンで、後からピリリとくる刺激は、うなぎだけじゃなく三重のジビエとも相性抜群。

「伝統の品をカワイイとおっしゃる方が多くて、お土産に買って行かれます」

丁寧な暮らしに寄り添う棕櫚製品は、引越し祝いや赤ちゃんがいる家庭へのプレゼントに喜ばれそう。



上／店主オススメの4玉荒神箒トサカミニ（1296円）。テーブル周りの掃除に。
下／海南市で採れたぶどう山椒（5g入324円）。



- 7玉棕櫚皮巻き長柄箒4860円
たわし410円～1296円
- 木金土日の11:00～17:00
定休日も予約制で対応
- 伊勢市宇治浦田3-6-5
TEL.0596-20-1981
<http://shuroyanshoya.saloon.jp>



店主の伊藤さん。山本勝之助商店の全商品を手に取れるのはここだけ。